



本年度、乳がん検診を受診しましたか？

他のがんと比べて、比較的若い世代の罹患が多い「乳がん」。女性の部位別罹患数で1位です。しかし、乳がんは早期に発見すれば90%以上の人が治る病気です。早期発見のためにも定期的に検診を受け、自分の体を知り、大切な体を守りましょう。

乳がんとはどんな病気？

乳房の中にある乳腺にできる悪性のがんです。40歳代から急増し、日本では毎年9万人以上が新たに罹患し、年々増加傾向にあります。年間約1万5千人が亡くなっています。

乳がんの主な症状は、乳房のしこりです。ほかには、乳房にくぼみができる、乳房の形が左右で異なる、乳頭から分泌物が出るなどがあります。

本市の乳がん検診

本市でも乳がん検診（マンモグラフィ）を受けることができます。本年

度から、集団検診に加えて個別医療機関でも受診できるようになりました。来年2月まで受診できます。

※医療機関での受診を希望する人は、個別受診券が必要です。

対象者 40歳以上の太宰府市民の女性（症状がある人は対象外です。専門の医療機関を受診してください。）

料金 40～49歳 1千500円
50～69歳 1千円
70歳以上 無料

※生活保護世帯や市民税非課税世帯は無料です。医療機関で受診する場合は、保健センターで「自己負担金免除通知書」を受け取った後、受診してください。

間隔 2年に1回

※受診できる医療機関一覧など、詳細はホームページ「令和6年度乳がん検診について」（ID:34593）を確認してください。

最後に

本市では、乳がん検診だけでなく、他のがん検診（子宮頸がん、肺がん、大腸がん、胃がん）も行っています。大切な自分の体を守るために、大切な家族のために。乳がん検診と一緒に、他のがん検診も受診しましょう。

本市は、NHKと希望の虹プロジェクトが展開する「がん検診受診率向上キャンペーン」に参加しています。その一環で、がん検診に関する特集が放送される予定です。ぜひ視聴してください。

元気づくり課 保健師

自分で「気づく」ことも大切です

皆さんは「ブレスト・アウェアネス」という言葉をご存じですか？これは、乳房を意識する生活習慣を指します。乳房の変化に気づくことで発見できることもあります。自分の体を知ること、乳がんの早期発見に大切なことです。

ブレスト・アウェアネス (乳房を意識する生活習慣)



4つのポイント

- 1 自分の乳房を知る
- 2 変化に気をつける
- 3 変化に気づいたら
すぐ医師に相談する
- 4 40歳になったら、
2年に1回乳がん検診を受ける

10月の相談	日時	問い合わせ	
すこやか相談 (健康栄養相談)	11日(金) 9:30～12:00 24日(木) 13:30～15:30	元気づくり課 ☎(928) 2000	要予約
高齢者のためのすこやか相談 (健康・口腔・栄養)	11日(金) 9:00～11:30	高齢者支援課 ☎(929) 3210	

テレビ番組のご案内
がん検診受診率向上〈希望の虹プロジェクト〉
静岡社会健康医学大学院大学 満田友里准教授 が制作に協力！
NHK あしたが変わるトリセツショー
「がんのトリセツSP」(仮)
2024年10月17日(木) 19:30～放送予定

節目の年齢には市の歯科検診！

申し込み・問い合わせ 元気づくり課(保健センター) ☎(928) 2000
ページID:21240

お口の健康が全身に影響することをご存じですか。日本人の半数がかかる歯周病は、糖尿病や大腸がん、認知症など関係があるといわれています。歯周病は初期段階では自覚症状がなく知らないうちに進行します。健康なうちから歯科医院への定期的な通院と自宅でのセルフケアが重要です。お口の状態をチェックして病気を予防しましょう。

対象者 令和6年4月1日～令和7年3月31日に40歳、50歳、60歳、70歳になる人

受診方法 5月末に届いている受診券を確認し、指定医療機関へ直接予約する。

必要なもの 受診券、保険証、500円 ※生活保護世帯の人は保健センターで事前申請すると無料券を発行します。

受診期間 6月1日(土)～令和7年2月28日(金)

